

2022年5月11日  
高砂熱学工業株式会社

**建設業における「施工プロセスの変革」を実現する『T-Base<sup>®</sup>プロジェクト』  
その中核を担う施設「T-Base<sup>®</sup>」の開所式を実施  
～現場ごとの「施工管理」から、プラットフォームによる「生産管理」へと、施工の在り方を変革～**

高砂熱学工業株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長COO:小島和人/以下「当社」)は、5月10日、建設業における「施工プロセスの変革」を実現する『T-Base<sup>®</sup>(ティーベース)プロジェクト』の中核を担う施設「T-Base<sup>®</sup>」(埼玉県八潮市)(以下「本施設」)の開所式を実施しましたので、お知らせいたします。



開所式



T-Base<sup>®</sup> 外観

建設業界は、生産年齢の高齢化と生産人口の減少、2024年度に迎える時間外労働上限規制適用、環境問題への対応など、様々な課題に直面しており、当社では「施工プロセスの変革」に向けた取り組みを推進しています。「施工プロセスの変革」とは、建設業の特徴である『現場ごとの「施工管理」』から、『プラットフォームを中心とした「生産管理」』へ、施工の在り方の変革を進める取り組みです。本「T-Base<sup>®</sup>」は、このプラットフォームとなる「T-Base<sup>®</sup>プロジェクト」の企画・生産・物流等の中核を担う施設です。

開所式には、関係取引先の皆様、高和会※役員、当社役員等を含めた約20名が参加しました。地元神社による神事が執り行われたあと、参加者による施設見学を行いました。小島社長は「この施設は、お客様・高和会の皆様・サプライヤー様と一緒に、将来を見据え業界全体のあらゆる課題を解決するためにチャレンジする場所です。関係する皆様に、新しい価値を提供できるようなプラットフォームを目指していきます」と挨拶を行いました。

今後は、本施設を中心に、標準化製品・新ユニット工法の開発、協力会社・メーカー・現場を繋ぐセントラル生産システムの開発等を進め、全国での運用を加速してまいります。

※高和会…当社の協力会社で構成される組織

**【問い合わせ先】**

高砂熱学 コーポレート・コミュニケーション室 平木 TEL:070-2176-7713  
成田 TEL:080-6591-3037

Email:[terumasa\\_hiraki@tte-net.com](mailto:terumasa_hiraki@tte-net.com)  
Email:[akiko\\_narita@tte-net.com](mailto:akiko_narita@tte-net.com)

## 【本施設について】

名称:T-Base<sup>®</sup>(ティーベース)

所在地:埼玉県八潮市大瀬5-4-1

建物概要:建築面積 3,319㎡、延べ床面積 4,681㎡、地上2階建て

施設用途:生産・物流エリア、ストックヤード、執務・会議室エリア、セミナーホール、展示エリア

## 【T-Base<sup>®</sup>について】

建設業における「施工プロセスの変革」に向けたプラットフォームです。従来の現場ごとの「施工管理」(現場サイト施工)から、T-Base<sup>®</sup>をプラットフォームとした「生産管理」(セントラル生産システム)へと変革し、現場業務の負荷低減と高品質な施工を両立し、生産性向上を実現します。

### ■5つの機能

#### 1. 施工の標準化技術開発拠点

これまで現場で培われた技術・工法・アイデアを集約し、全国の現場で共通展開できる標準化技術・製品を開発します。

#### 2. 標準化製品の生産施設

標準化された製品のオフサイト生産を行います。現場では高所・狭所で実施していた作業を、オフサイト生産することで無理のない姿勢でのライン生産が実現し、生産性を高めます。

#### 3. 全国生産を繋ぐ物流基地

生産したユニットを現場へ供給するため、効率的な輸送計画を行い、全国に供給します。これまでは繁忙度の高い現場へ「ヒト」を移動することで対応していましたが、オフサイト生産により「モノ」の移動へとシフトします。

#### 4. 新技術の教育・育成センター

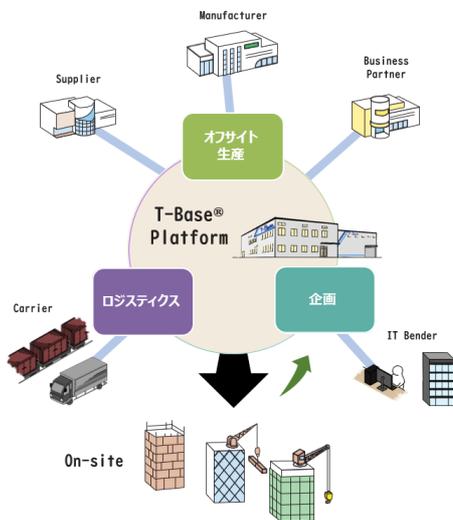
標準化製品の展示スペースや、スケルトン天井のセミナールームを設け、社員や協力会社が実際の施工状況を見て学ぶことができます。他にも、新工法の技術教育や資格講習会の実施等、総合的な教育・育成の場を提供します。

#### 5. 多様な人財の活躍を促す場

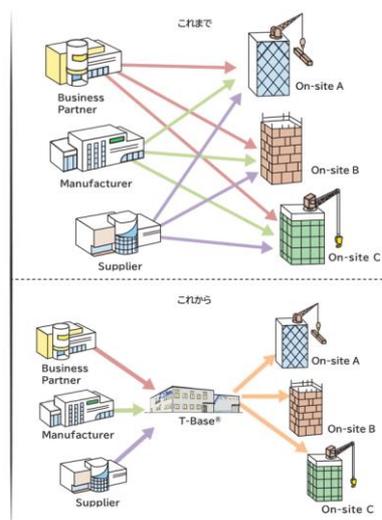
建設現場とは異なる段差のない環境や、生産工程の標準化により、これまで建設業に従事してこなかった多様な人財を教育・育成し、幅広い人財が活躍できる環境を提供します。

### ■サステナビリティの実現へ

プラットフォームとしての特性を活かし、環境負荷低減に取り組みます。本施設の使用電力は全て再生可能エネルギーを利用し、製品の物流はモーダルシフト(車両輸送から環境負荷の小さい鉄道貨物・船舶輸送へ転換)を推進します。また、オフサイト生産により、現場では汚れ等で再利用が難しい機器の梱包材をきれいな状態で回収し、リサイクルすることができます。材料の供給から現場での施工までのプロセス全てで環境負荷低減に貢献してまいります。



T-Base<sup>®</sup> イメージ図



T-Base<sup>®</sup>によるサプライチェーンの変化